

修正番号	資料番号	ページ数	前回資料からの追加・修正箇所	追加・修正した根拠
1	資料2	2	パブリックコメント及びサウンディングでの主要意見を追加	今回新たに実施した調査結果を反映。
2	資料2	2、4	「ばうら」のルビ追加 (※仮称)の追加	「庭浦」が読めない、読みにくいという意見があったため。
3	資料2	2、4		パブコメにて以下の意見があったため。 横文字で親しみやすいネーミングで、しかも公募にすれば、これだけでも市民の関心が増すのではないか。
4	資料2	2、6、7	戦略のキーワード 観光→ゲートウェイに変更	四日市港に全国規模の観光地をつくるといった内容に読み間違えられやすいため。(パブコメ、サウンディングともにそういった認識の意見があった。)
5	資料2	2、5、6	戦略の順番変更:「交流・賑わい」と「ゲートウェイ」順番を変更	みなとまちづくりのテーマとして、市民に向けた賑わい創出や地域交流の場の整備を求める意見が多かったため、戦略の2つめに「交流・賑わい」を修正。
6	資料2	3	削除「2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、」	特筆する必要がないため。
7	資料2	3	削除「AIの活躍」	現状では、具体的なプロジェクト内容に関連した提案が無いため。
8	資料2	4	(青字3行目) 人に寄り添い、観光客をもてなす →人に寄り添い、訪れる人をもてなす に変更	観光客に限らず、みなとを訪れる人々を対象に考えるべきであるため。
9	資料2	4	■都市とみなとの共存 →■都市とみなとをつなぐ に変更	サウンディングにて、「つなぐ」というキーワードが良いとの意見があったため。
10	資料2	4	■交流と賑わいの創出 を追加	四日市港の将来像として、市民の交流の場としての整備を求める意見が多かったため。
11	資料2	4	■古き良きものと新しいものの共存 →■古き良きものと新しいものの融合 に変更	よりの確な文言に変更。
12	資料2	4	下線部の文言を追加 ■古き良きものと新しいものの融合 ・・・・・・を中心に新たな文化・芸術・活動の拠点となる・・・・・・	サウンディングにて、芸術やアートなどの取り組みもしたほうが良いとの意見があったため。
13	資料2	4	<凡例> →:人の流れを表すイメージ ←:貨物船(鉄道) を追加	人の動線を示す矢印が、実際に通行できるルートと違うとの指摘があったため、「人の流れを表すイメージ」という凡例を記入。
14	資料2	5	下線部の文言を追加 交流・賑わい ・・・・・・地域そのものの魅力を向上させることができ、地域全体の活性化、来訪者の増加につながる。 家族連れや若者、老若男女すべての市民が集い、交流できる“みなとまち”として、スポーツや文化活動等による豊かな余暇や日常のひとときを過ごす・・・・・・	みなとまちづくりのテーマとして、市民に向けた賑わい創出や地域交流の場の整備を求める意見が多かったため。
15	資料2	6	下線部の文言を追加 ゲートウェイ ・・・・・・増加傾向にあることから、 <u>出発地、中継地、目的地として、国内主要観光地や世界につながる旅のゲートウェイ</u> としての役割も期待されている。 みなとまちとしての四日市が海の玄関口・観光ハブとしての機能を・・・・・・	クルーズ船の寄港やバスタ整備等により、四日市港が観光地(目的地)としてだけでなく、セントレアや京都などの国内主要観光地の中継地としての役割を担っているため。

修正番号	資料番号	ページ数	前回資料からの追加・修正箇所	追加・修正した根拠
16	資料2 資料3	7 3	イメージ写真を小規模な商業イメージ（コンテナショップ）に修正	サウンディングにて、大規模商業は現状では難しいとの意見が多く、一時的なイベント利用等を行いながら段階的に整備を進めるのが良いという意見が多かったため 新たにイメージパースを作成。
17	資料2 資料3	8 2	ページ追加	新たにイメージパースを作成。
18	資料2 資料3	9 4	ページ追加	新たにイメージパースを作成。
19	資料2	10	ページ修正	具体的年次を記載できないため、書き方を変更。
20	資料3	1	下線部の文言を追加 ③末広橋梁のライトアップ 文化遺産の魅力を向上させる。イベント開催等と合わせて実施することで、 <u>市民に情報発信・周知する。</u>	パブコメ、サウンディングにて、市民のみなどに対する知名度や情報周知が不足しているとの意見が多かったため。
21	資料3	1	下線部の文言を追加 ④運河を利用した夜間のイベント実施 末広橋梁のライトアップとともに夜間イベントを実施し、運河エリアの賑わいを創出する。 <u>駅前とは異なる「港のナイトカルチャー」を創出する。</u>	サウンディングにて、観光のトレンドであるナイトカルチャーが千歳運河に相応しいとの意見があったため。
22	資料3	1	下線部の文言を追加 ⑤水上アクティビティ、水上スポーツ等のイベント実施 運河の水面を生かして、 <u>市民の日常の健康生活を支える水上アクティビティの場とする。水上展示、スポーツ等のアクティビティ、水上イベント等を実施する。</u> ⑥プロムナードの景観整備（改修、新設） 千歳運河沿いの物揚場をプロムナードに改修し、 <u>運河の景観を楽しみながら散歩やジョギングができる空間とする。</u>	パブコメにて、市民が普段利用できるような空間の整備を求める意見が多く、また、サウンディングでは高齢化や将来のまちづくりテーマとして「健康」が良いという意見があったため。
23	資料3	1	⑧小規模商業施設等の整備（カフェなど） 削除「地場産品販売」 削除「周辺に企業が多いという利点を活かし、企業が活用できるコワーキングスペース等を配置する。」	具体的な整備内容は決まっていないため。
24	資料3	3	長期整備の記載順を以下に変更 ①第1埠頭の空間再生（公園、芝生広場、商業施設等）、港湾施設の改修 ②第1埠頭と第2埠頭間の水面を活かしたアクティビティやイベント実施 ③クルーズ船利用岸壁の移転（第3埠頭→第2埠頭） ④旧組合庁舎のリノベーション ⑤シンボルとなるモニュメント等の整備 ⑥夜景クルーズ発着場の整備 ⑦みなと公園の機能転換 ⑧移動を快適にする次世代モビリティの導入 ⑨海釣り施設の整備	主要な整備内容の順番に変更。
25	資料3	3	下線部の文言を追加 ①第1埠頭の空間再生（公園、芝生広場、商業施設等）、港湾施設の改修 老朽化した岸壁を改修して、 <u>芝生広場、商業店舗、温泉、宿泊施設、イベント会場、キャンプ場等を想定する。</u>	サウンディングにて、具体的な整備内容の意見があったため。